

和はっは

- もくじ
1. 残暑お見舞い
 2. 各長からのご挨拶
 3. 春祭りの様子
 4. 夏祭りの様子

残暑お見舞い

いつになく暑さ厳しい今年の夏、皆さまにはいかがお過ごしでしょうか？

梅雨が明けた後も、台風の北上が幾度があり、そのたびに湿った空気（赤道気団）が列島に流れ込み、線状降水帯なるものがしばしば発生、日本国中に被害をもたらしています。今年の夏の世界の気温に関する分析結果が NASA(アメリカ航空宇宙局)から発表されました。それによると記録のある 1880 年以降で最も暑かったそうです。やっぱりと頷く方が多いと思われます。特に気温が高かったのが、ヨーロッパ～アフリカ北部、北米大陸の北部、南米、そして北日本～東日本を中心とする日本列島であったそうです。また、気候変動による地球の温暖化傾向が続いている中で、エルニーニョ現象の発生で海面水温が上がり、周辺の気温が上昇し、記録的な暑さに繋がったとしています。この気候変動が進行すると、「異常」と思われた今年の夏が、普通の夏になり、季節感豊かな日本の四季がなくなってしまう恐れすらあります。全地球規模で温暖化防止対策をすすめることが重要です。

さてこの 5 月 8 日、5 類に類型変更した新型コロナウイルス感染症、感染状況をみながら入所ご利用者への面会制限を徐々に緩めて参りました。類型変更されましたが、ウイルスには何ら変化がないにもかかわらず、多くの方々がコロナは終息したとされているように感じます。5 月以降、人流拡大、外国人観光客増加もあり感染は急速に拡大、和らぎ苑でも今までになく複数の職員が感染し、業務に支障をきたすほどになっています。また、夏季にもかかわらずインフルエンザ感染が急増しています。コロナ禍での活動制限、マスク、手洗いなど感染防御の励行により、長年インフルエンザの流行がなく、ウイルスに対する抵抗力が低下している可能性が指摘されており、さらなる感染拡大が危惧されます。

『和はっはっ』春号の誌面で、「入所ご利用者の面会解禁に向けて、春の穏やかな日差しが和らぎ苑にあたりますようにお祈りいたします。」と記載しましたが未だ面会全面解禁に至っておりません。この夏号、明るい話題提供になりませんでしたが、この何年かで培った感染症に対する知識、対応法を駆使して和らぎ苑の入所ご利用者、ご家族の笑顔を目指して本来の和らぎ苑の姿に戻してゆきたいと考えています。どうぞご理解、ご協力をお願いいたします。皆さまには感染対策をむねに、くれぐれもご自愛のほど、こころよりお祈り申し上げます。

施設長 塩川 智司

新任・着任 各長からのご挨拶

看護部

副看護部長

まつした すみこ

松下 すみ子



4月より副看護部長として、仕事をさせて頂いています松下です。

ご利用者、ご家族、地域の方々の生活を、スタッフの皆様と共に支援させて頂きます。力不足ではありますが、どうぞよろしくお願ひ致します。

在宅支援部（通所）

統括支援長

ふたませ たつお

二間瀬 竜夫



今年4月より、在宅部門の統括支援長として配属しました二間瀬竜夫と申します。

在宅で生活されている方々と触れ合うことで日々勉強させて頂いています。

なにかございましたら、お気軽にお声かけください。

入所支援部（3階フロア）

統括支援長

ふかがわ なおこ

深川 直子



今年度より、入所支援部3階に配属となりました、統括支援長の深川直子と申します。

この数か月ではありますが、新たなご利用者、ご家族との出会いがあり、私自身、日々、学ばせていただいております。至らない点も多くあるかと思いますが、今後ともどうぞよろしくお願ひ致します。

入所支援部（3階フロア）

看護師長

うえむら ひろみ

上村 ひろみ



4月から3階フロアで看護師長として務めさせて頂いています。上村です。

ご利用者様やスタッフの笑顔であられるフロアにしたいと深川統括支援長と日々頑張っています。

皆様、よろしくお願ひいたします。

入所支援部（2階フロア）

看護師長

たかた みずほ

高田 瑞穂



今年度から、2階フロアの看護師長をさせて頂いています高田瑞穂と申します。

ご利用者の笑顔のために、日々勉強をさせて頂いています。まだまだ至らないところばかりですが、どうぞよろしくお願ひいたします。

事務局

事務主任

きたおか たかあき

北岡 孝明



今年度、4月より和らぎ苑事務局管財の事務主任として配属となりました、北岡孝明と申します。

利用者の笑顔の為、また職員の力になれるように努めていきたいと思ひます、至らぬ点があるかと思ひますが、宜しくお願ひ致します。

事務局
事務主任
ふじやま まさよ
藤山 雅代



4月より和らぎ苑 事務局
総務の事務主任として拝命いたしました、
藤山と申します。

裏方の仕事ではありますが、みなさまの
笑顔の支えになれるよう、和らぎ苑の一
員として努めてまいります。まだまだ至ら
ない点ばかりではございますが、よろしく
お願いいたします。

事務局
事務主任
よねざわ ゆみ
米澤 悠巳



4月より、和らぎ苑事務局医療事務の主
任をさせて頂いております、米澤悠巳と申
します。

勉強させていただくことの多い毎日で、
至らない所がたくさんありますが、ご利用
者様の笑顔の為に努めてまいります。どう
ぞよろしくお願いいたします。

春祭りの様子

令和5年5月20日（土）に、施設内にて、春祭りが開催されました。

前回の令和4年度の冬祭りの際は、新型コロナウイルスによる感染の為、行事自体が中止となっていた為、当日に今回開催できることに安堵すると共に、楽しい時間を全員で共有できるようにしたいと、ワクワクする気持ちで一杯になりました。昼食のメニューは、春の三色丼、天ぷら盛り合わせ、鱈の空豆ソースがけ、あさりのお吸い物、手作りふわふわロールケーキといった、この日限りの特別なメニューとなっていた為、どのメニューから食べようかと悩まれるご利用者様もおられ、楽しい食事の空間となりました。

今年の春祭りのテーマは、和らぎ苑に「アンブレラスカイ」を皆で飾ろうというものでした。その元となる傘に、ご利用者様、職員と一緒に飾り付けを行なった物は、どれを見ても素敵な物ばかりでした。この傘を作ろうと思ったきっかけも、梅雨の時期になると、私達は、当たり前のように傘を見ることができそうですが、施設内では見ることはないと思います。そういった時期に、全員の気持ちが明るくなり、上を見上げて自然と笑顔になるようにとの思いからでした。

世間の状況も一進一退が続いており、少しでも緊張を緩めると、また悪い方向に向いてしまうのではないかと不安もあります。その為にも、施設で過ごされておられるご利用者様には、楽しい時間には精一杯笑って過ごしていただき、これからも皆で素敵な時間の共有を行なっていくように、職員一同頑張っていきたいと思っております。



夏祭りの様子

令和5年7月22日(土)、夏祭りが開催されました。当初は、久しぶりにご家族の皆様をご招待しての実施を予定しておりましたが、直前の感染状況への対応により、今回もご招待については中止とさせていただくこととなってしまいました。ご参加をご検討いただいた皆様には多大なご迷惑をおかけする事となり、大変申し訳ございませんでした。

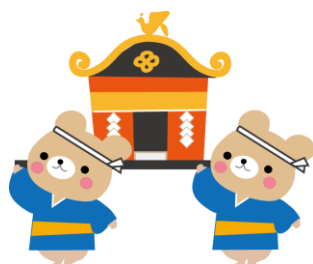
さて、ご利用者の皆様につきましては、お昼の食事から夏祭りにふさわしく、ロコモコ丼やお好み焼きといった特別メニューを振舞わせていただきました。さらにデザートには懐かしい雰囲気も醸し出したプリンアラモードをご用意し、見た目も楽しく、豪華な食事に舌鼓を打っておられました。

午後からは、イベントとして魚釣りゲームを用意させていただきました。テーブルに海をイメージした装飾をして、一斉に放った色とりどりの魚を釣っていただく趣向でした。イベント中は、フロアの職員やリハビリスタッフも一致団結してご利用者のお手伝いをさせていただき、和気あいあいとゲームを楽しんでいただくことが出来ました。

祭りの空気はやはり格別の物があります。その場にいる全員の気持ちが一つになって、短い時間ではありましたが、忘れられない思い出の時を紡ぐことが出来ました。徐々にではありますが、世間もかつてのような活気を取り戻そうと動いています。和らぎ苑もまた、ご利用者・スタッフ・ご家族が一体となって楽しめる行事を提供すべく取り組んで参りますので、次回の開催をご期待いただけたらと思います。



行事委員会



発行者：四天王寺和らぎ苑広報委員会

ホームページ

〒584-0082 富田林市向陽台 1-3-21

Tel:0721-29-0836(代) Fax:0721-29-3916